

令和7年度清泉小学校の教育

学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる 清泉の子を育成する

～つなぐ力を育む 笑顔あふれる元気な学校～

「つなぐ力」とは・・・個の学びの成果（生きる力）を社会に活かす力（社会貢献力）

【めざす子ども像】 ・すすんで学ぶ子・思いやりのある子・郷土を愛する子

【めざす学校】 ・笑顔のある楽しい学校・一人一人が輝く学校・地域とともにある学校

【めざす教職員像】 ・笑顔があり元気な教職員・子どもとともに成長する教職員・やりがいを追求する教職員

指導の重点

- (1) 主体的に学ぶ意欲と確かな学力の向上
- (2) 健やかな心と体の育成
- (3) 人とつながる力の育成
- (4) 地域から学びふるさとを大切に作る心の育成

具体的な学校経営目標・計画

1 主体的に学ぶ意欲と確かな学力の向上

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・校内研修を充実させ授業改善を図る。
 - ・ICTを活用した授業の推進
 - ・教科担任制による指導
- (2) 学びのサイクルにより学習の定着
 - ・「学びのサイクル」の徹底
 - ・放課後学習の実施
 - ・「聞く・話す（同じ、違い、似ている）」の指導
- (3) 読解力の育成
 - ・ワークシート、MIM、ドリルの活用
 - ・読書活動の充実

2 健やかな心と体の育成

- (1) 体力向上
 - ・運動習慣定着の取組（全校運動、休み時間）
 - ・運動意欲向上の取組（いきいき岡山っ子）
 - ・体育の授業力向上



- (2) 特別支援教育、食育の推進
 - ・ニーズに応じた教育支援の充実
 - ・食育の推進



3 人とつながる力の育成

- (1) 自他を尊重する心の育成
 - ・自己肯定感の醸成
 - ・いじめの未然防止、早期発見の取組
- (2) 豊かな人間関係の構築
 - ・縦割り班活動、委員会活動、キャリア教育、道徳教育の充実
 - ・学年（低中高）担任制

4 地域から学びふるさとを大切に作る心の育成

- (1) つやま郷土学の推進
 - ・地域人材や教材を活用した活動の推進（地域に学ぶ会）
 - ・地域貢献活動（メッセージ、クリーン作戦）
- (2) 地域との連携
 - ・コミュニティースクールの取組
 - ・学校公開、情報発信、東中ブロックとの連携
 - ・就学前教育との円滑な接続

<主な教科担任の紹介>

・高学年（5・6年）→国語	河合先生	算数	妹尾先生
理科	秋山先生	音楽	吉竹先生
図工	河合先生	体育	河合先生
家庭科	定森先生（5年）	吉竹先生（6年）	
社会	秋山先生（5年）		
・中学年（3・4年）→国語	下山知先生	算数	定森先生
理科	秋山先生	音楽	吉竹先生
体育	下山知先生	図工	定森先生
・低学年（1・2年）→音楽	吉竹先生	図工	下山早先生
体育	山本先生		

☆全校児童が縦割り班活動（掃除・全校運動等）や教科の学習（体育・全校道徳・総合的な学習等の合同学習）で、より多くの人とかかわって学び、集団の中での育ちをねらいます。

☆日々の学校生活の様子を学校HPにアップしています。

5月号からは学校だより裏面(学校生活の様子)はありません。

学校HPをご覧ください。

HPはこちらから



